

平成 20 年 4 月 21 日

各 位

株 式 会 社 I H I
東京都江東区豊洲三丁目 1 番 1 号
代表取締役社長 釜 和明
(コード番号 7013)
問合せ先 広報室長 竹園 良雄
T E L 03 - 6204 - 7030

当社と完全子会社の合併（簡易・略式合併）

および会社分割（簡易・略式分割）に関する契約締結について

当社は、平成 20 年 2 月 25 日に公表しました、平成 20 年 7 月 1 日を期して、当社を存続会社、当社の完全子会社である株式会社アイ・エイチ・アイ・エスエーテック（以下「ISAT」）を消滅会社とする吸収合併を行なうこと、また同期日をもって、当社を分割会社、当社の完全子会社である株式会社アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド（以下「IHIMU」）を承継会社とする吸収分割を行なうことに関し、当社と ISAT および IHIMU それぞれと締結する吸収合併契約および吸収分割契約の内容について決議し、未定としておりました事項が確定いたしましたのでお知らせいたします。なお、これらの契約は ISAT および IHIMU の取締役会決議を経て平成 20 年 4 月 25 日に締結する予定です。

また、本件は、完全子会社との合併および会社分割であるため、開示内容を省略して記載しております。

記

1. 合併および会社分割の目的

当社は、橋梁・水門などの官需関連事業の製造拠点である愛知工場（愛知県知多市）および呉新宮工場（広島県呉市）について、平成 17 年 4 月、官需関連事業の事業環境が厳しくなるとの見通しのもと、民需関連工事を積極的に取り込んでいく目的で、愛知工場の一部と呉新宮工場の一部を分離し、生産子会社として ISAT（知多工場・呉工場）を発足させました。その後、ISAT は造船市況の活況を背景に、大型造船部品の受注等を積極的に行なってきました。

現状、ISAT 知多工場では、平成 19 年 10 月から新造船建造を開始するなど、操業が急拡大している一方で、当社グループとしては、将来的に愛知地区を新造船から浮体式 LNG 貯蔵・積出設備等大型海洋構造物の建造を中心とした工場へ転換していく方向にあり、従来の官需関連事業の体制を維持しつつ、これら将来機種の生産に対応できるよう、IHI としての生産技術力を結集した新たな体制を早期に確立することが必要となっております。

また、ISAT 呉工場においても、官需関連工事の減少に伴い、IHIMU 呉工場向けの造船ブロック製造を取り入れ、現在では操業の 60%程度を造船ブロックが占めるに至っております。

今後も引き続き、中長期に亘り減少傾向にある官需関連工事への対応、また旺盛な船舶需要でますます競争が激化する市場環境への対応のため、生産能力・コスト競争力をさらに強化していくことが必要となっております。

当社は、これらの状況を勘案し、グループ全体最適化の観点から、当社グループとして愛知地区・呉地区の生産体制の再編を行なうものであります。

2. 合併および会社分割の要旨

(1) 基本スキーム

- ① 当社を存続会社、ISATを消滅会社とする吸収合併を行ないます。
- ② ①により承継したISATの事業のうちISAT 呉工場における事業と、当社の呉新宮工場に係る資産を対象として、当社を吸収分割会社、IHIMUを吸収分割承継会社とする吸収分割を行ないます。
- ③ ②の効力発生は、①の効力発生を停止条件とします。

(2) 日程

合併契約および分割契約承認取締役会（当社）	平成20年4月21日
合併契約および分割契約締結	平成20年4月25日
合併および会社分割の期日	平成20年7月1日（予定）

※当社は、会社法第796条第3項に定める簡易合併および同法第784条第3項に定める簡易分割の規定により、合併契約および分割契約に関する株主総会の承認を得ません。また、ISATにおいては、会社法第784条第1項に定める略式合併の規定により、IHIMUにおいては同法第796条第1項に定める略式分割の規定により、それぞれ合併契約または分割契約に関する株主総会の承認を得ません。

(3) 合併の概要

- ① 合併方式
当社を存続会社とする吸収合併方式で、ISATは解散します。
- ② 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い
該当する事項はありません。

(4) 会社分割の概要

- ① 分割方式
当社を吸収分割会社、IHIMUを吸収分割承継会社とする吸収分割です。
- ② 分割により減少する資本金等
分割により減少する資本金はありません。
- ③ 分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い
該当する事項はありません。
- ④ 承継会社が承継する権利義務
承継会社は、以下⑥ i) 記載の事業に関連する資産、負債、権利義務、契約上の地位

を承継します。なお、承継会社から分割会社に対する債務の承継については、原則として免責的債務引受の方法によります。

⑤ 債務履行の見込み

分割会社および承継会社は、資産が負債を上回っており、本分割後もその履行を担保するに足る責任財産を有しているとともに、収益状況についても、負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態が現在のところ想定されていないことから、分割期日後のそれぞれの債務の履行にも問題はないものと判断しております。

⑥ 分割する事業部門の概要

i) 分割する部門の事業内容

造船ブロック、橋梁、水門、運搬機械等の製造 (ISAT 呉工場における事業)

ii) 分割する部門の経営成績

	分割部門	19年3月期実績 (b)	比率 (a/b)
売上高	2,818	642,490	0.4%
営業利益	△46	△17,589	0.2%

(単位：百万円)

iii) 分割する資産、負債の項目および金額

平成20年3月31日現在の試算で資産3,897百万円、負債1,325百万円です。

(5) 合併および会社分割の当事会社の概要 (平成19年9月30日現在)

① 商号	株式会社 IHI (吸収合併存続会社・吸収分割会社)	株式会社アイ・エイチ・アイ・エスエーテック (吸収合併消滅会社)	株式会社アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド (吸収分割承継会社)							
② 事業内容	金属加工機械、風水力機械、物流機器、ボイラ、原子力機器、化学機械、汎用機械、ジェットエンジン、宇宙機器などの製造、販売等	船舶、艦艇、海洋浮体装置等、ボイラ、運搬機械、産業用機械器具、橋梁、水門、その他鉄鋼構造物の設計、製造、販売等	船舶、艦艇、海洋浮体、船用機器、水中・水上機器、その他鉄鋼構造物の製造、販売等							
③ 設立年月日	明治22年1月17日	昭和28年3月10日(※注1)	平成7年10月2日							
④ 本店所在地	東京都江東区	広島県呉市	東京都港区							
⑤ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 釜 和明	代表取締役社長 平野 博幸	代表取締役社長 今清水 義紀							
⑥ 資本金	95,762百万円	350百万円	11,099百万円							
⑦ 発行済株式総数	1,467,058,482株	700,000株	843,366株							
⑧ 純資産	191,993百万円(連結)	420百万円(単体)	10,277百万円(単体)							
⑨ 総資産	1,535,308百万円(連結)	7,145百万円(単体)	155,639百万円(単体)							
⑩ 決算期	3月31日	3月31日	3月31日							
⑪ 従業員数	23,702名(連結)	397名(単体)	1,858名(単体)							
⑫ 主要取引先	防衛省契約本部、(株)東芝	当社、IHIMU、石川島運搬機械(株)	防衛省、船社、商社等							
⑬ 大株主および持株比率	(※注2)	当社 100%	当社 100%							
⑭ 主要取引銀行	(株)みずほコーポレート銀行 (株)三井住友銀行	(株)山口銀行	(株)みずほコーポレート銀行 (株)三井住友銀行							
⑮ 当事会社間の関係等	資本関係	ISAT および IHIMU は当社の完全子会社です。								
	人的関係	当社は ISAT および IHIMU に対して役員の派遣および従業員の出向を行なっています。								
	取引関係	当社および IHIMU は ISAT に対して製造発注を行なっています。また、当社は IHIMU に対して前受金返還保証、借入金保証を行なっています。								
	関連当事者への該当状況	ISAT および IHIMU は当社の連結子会社であることから関連当事者に該当します。								
⑯ 最近3年間の業績	IHI(連結)			ISAT(単体)			IHIMU(単体)			
	決算期	17年 3月期	18年 3月期	19年 3月期	17年 3月期	18年 3月期	19年 3月期	17年 3月期	18年 3月期	19年 3月期
	売上高	1,089,047	1,127,075	1,221,016	474	6,758	10,995	111,600	105,022	119,672

⑩ 最近3年間の業績	IHI(連結)			ISAT(単体)			IHIMU(単体)		
	決算期	17年 3月期	18年 3月期	19年 3月期	17年 3月期	18年 3月期	19年 3月期	17年 3月期	18年 3月期
営業利益	10,619	21,771	△5,626	△30	57	△28	△35,904	△9,404	887
経常利益	4,273	15,908	△8,732	△12	84	51	△35,928	△7,875	844
当期純利益	2,180	5,283	△4,593	△32	△51	△14	△33,429	△1,097	7,321
1株当たり当期純利益 (円)	1.56	3.93	△3.46	△45	△73	△20	△41,084	△1,301	8,680
1株当たり配当金 (円)	—	2.00	4.00	—	—	—	—	—	—
1株当たり純資産 (円)	118.40	130.36	144.70	721	650	628	10,631	6,335	11,096

(単位：百万円)

- ※ 注1 ISAT 発足時の母体となった旧(株)呉港製作所の設立年月日であり、平成17年4月1日付でISATに商号変更しました。
- ※ 注2 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(三井アセット信託銀行再信託分・(株)東芝退職給付信託口) 3.77%
 第一生命保険(相) 3.68%
 みずほ信託退職給付信託みずほ銀行口再信託受託者資産管理サービス信託 2.97%
 CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW 2.82%
 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) 2.44%

3. 吸収分割承継会社の状況

吸収分割承継会社である IHIMU の商号、事業内容、本店所在地、資本金、決算期に変更はない見込みです。

4. 合併および会社分割後の上場会社の状況

- (1) 当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金、決算期

合併および会社分割による変更はありません。

- (2) 会計処理の概要

企業結合に係る会計基準上、共通支配下の取引に該当します。

- (3) 今後の見通し

合併および会社分割により、当社愛知工場においては、新事業として海洋構造物の連続建造をコア事業とすべく、生産技術力の結集と管理の一元化を図ります。また、当社呉新宮工場は、IHIMU 呉工場と一体となって、造船事業の一層の生産効率向上と競争力強化を図ります。

なお、ISAT および IHIMU は当社の連結子会社であるため、合併および会社分割による連結および単独業績に与える影響は軽微です。

以上